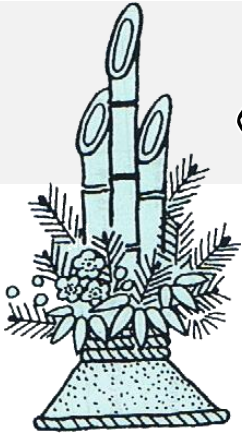


あけましておめでとうございます



中国は、日本にとって長い文化的交流をもつ隣人です。過去の侵略の歴史を忘れず、平和的な外交で日中関係を打開するよう草の根の友好運動を広げましょう。

日中友好協会倉敷支部
理事長 栗本泰治

秘密保護法を廃止させよう！

昨年末、12月6日安倍政権は多くの国民の反対を退け、秘密保護法を強行成立させました。私たちはこの日を決して忘れてはいけません。さらに戦争する国へ大転換するために明文改憲の前にも解釈改憲によって集団的自衛権行使を可能にしようという画策をしています。そして「武器輸出三原則」も葬り去ろうとしています。

安倍ファシズムが完成しつつあるように見えますが、国民の反対運動も広がっています。日本国憲法の基本原理(国民主権、基本的人権、平和主義)を根底からくつがえす悪法が成立したあとも、反対運動はとまらない。廃止する会と名前をかえて、広がっています。

私は戦前の暗黒社会に逆戻りしないように次の提案をします。
一つは、秘密保護法に賛成した議員は、次の選挙でかならず落としましょう。

二つは、「朝日新聞」声欄で提起のあった「違憲訴訟」ができればよいのですが、司法権の独立がなければ難しい、当面は「秘密保護法の撤廃を求める請願署名」運動に精を出しましょう。この運動は日中友好運動にも必ず良い結果をもたらすでしょう。

日中友好協会岡山支部
支部長 宇野武夫

絶対に二度と戦争してはいけない

日中関係は国交回復以来最悪の状態ですが、私たちは昨年その困難にめげずいろいろな文化行事を通じて中国への正しい理解を広げ、日中友好の実をあげてきました。それは、日中両国の友好親善こそが平和のいしずえと考えているからです。日中両国は絶対に二度と戦争してはいけないのです。

昨年の暮れに、倉敷支部では「第12回中国問題文化講演会」を開き、中国の環境問題をとり上げました。その時の参加者アンケートで、日中関係を一刻も早く正常化すべきだと答えた人が100%、領土問題を中国と話し合うべきだと答えた人は97%でした。

倉敷支部へ中国問題文化講演会へ 会場いっぱい参加者

12月14日、13:30分よりライフパーク 倉敷にて日中友好協会倉敷支部主催(公益財団法人 水島地域環境再生財団 共催)の中国問題文化講演会が開かれました。

演題が「深刻な中国の環境汚染と社会の取り組み」ということで、環境問題に関心をお持ちの大勢の方が参加され、会場いっぱいになりました。

講師の相川 泰(鳥取環境大学准教授)は、PM2.5に代表される大気汚染「がん村」



それでも

- ・ 全体状況が悪化する中では、踏みとどまって従来の関係を維持することにも意義
- ・ グリーン・サプライチェーン円卓会議は、国境に加え、セクター(企業・NGO・政府)の壁も乗り越える可能性が示された、との参加者の評価
- ・ 雲南エコネットには、日本・韓国協働で支援の可能性
- ・ 「同じ感覚で環境を考える人」たちを結びつけ続けるなかで、環境改善は進みうる

に代表される水汚染、食品安全問題など中国の環境汚染の深刻な問題を年代を追って具体的情報として示しながら、それらに対する中国社会的取り組みを分かりやすく話してくださいました。そして環境問題は、国境横断的に利害が一致する問題であり、日中NGOなどの協力が大切と述べられました。

大本芳子

岡山支部 望年会の感想



参加者の自己紹介、感想から、日本語教室での同じ仲間とのふれあいや、今回初めて望年会に参加した私の友人の東区上道からの参加者は、第2次大戦の戦争体験から、朝鮮半島から徴用した者たちを飛行場滑走路の建設のために「き使いながら食べものも与えられなかったこと」などの報告があった。

しかしなんとといっても今国会で秘密保護法などの悪法も多く通されたが、帰国者の「配偶者支援法案」が可決成立したことへの喜びの感想があったことは嬉しい報告であった。

日中岡山理事 河井伸士



読字 原田 鏡

No. 721

2014/1/5

日中友好新聞

発行所
日本中国友好協会
〒110-0001 東京都千代田区千代田1-1-1

日中友好協会
岡山支部
〒710-8256
岡山県東区3-8-30 511
TEL:086(272)-3010
郵便番号1100
01250-0-3835

日中友好協会
倉敷支部
〒713-8911
倉敷市遠島中央1-8-4 (宮地方)
TEL/FAX:086(446)-2711

日中友好協会岡山支部ホームページ
<http://rizhong.biz/>
メールアドレス
rizhong86@hotmail.co.jp



「子どもと教科書岡山県ネット21」の立ち上げ

小出隆司(子どもと教科書岡山県ネット21事務局長)

中学校の歴史、公民教科書は、7社から出版されている、そのうち、自由社、育鵬社公民教科書は、北朝鮮が核問題、ミサイル開発で暴走していること。中国が軍事力を増強しているとし、日本の安全保障のためには、日米同盟の強化、自衛隊の強化が必要であることを学ばせようとしている。安倍内閣・自民党はこれらの教科書を推奨している。

この2社の教科書は、2011年の採択では全国で4%の採択状況であった。そこで他の5社の教科書は「自虐史観」で記述され、偏向した教科書であると、これら5社の教科書をなくすため、文科省が行なう検定基準を改正し、政権党の見解を記述しなければ検定に通らないようにするとしています。これは2013年の検定から適用するとしている。

こうして全ての教科書で偏狭なナショナリズムを煽るものに変えようとしている。そこで私たちは、11月16日、子どもと教科書岡山県ネット21を立ち上げ、安倍内閣・自民党の教科書改悪の危険性を、多くの市民に知ってもらい取り組みをしたいと思います。

私たちの目指す方向は、①安倍内閣の暴走を阻止し、日本の民主主義を守る市民運動の一翼を担うこと。②子どもたちに偏狭なナショナリズムを背景とした知識を押し付けるのではなく、創造的、探求的、多面的な思考が保障される教育環境にしたい。③今日、日・中・韓の間で、歴史認識の違いが問題になつてい

る。そのことに対して、中国、韓国が日本に不当な扱いがかりをつけて干渉しているとし、偏狭なナショナリズムを煽っている。私たちは日・中・韓の歴史認識の違いを認め合いながら、三国で共通認識が持てる方向を追求すること。そして東北アジアが共通の歴史認識を持ち、東北アジアの平和的發展を目指し取り組みの一翼を担いたい。あなたもぜひ教科書ネットに参加してください。年会費1,000円です。

連絡先は岡山県民公会館内、おかやま人権研究センターです。電話:086-253-1802

日中友好協会岡山支部太極拳講習会 参加行事についての「ご報告」

◎11月2〜4日の
全国指導者講習会(高知)

予定通り3人が参加しました。

◎11月17日金光教西大寺
協会の敬老会

種目は3人とも32式太極剣を選択し、恒岡先生指導で、分り易く面白かったです。動きについて、各々の判断に任せる」とされた部分がいくつかあったので、3人ですり合わせしていきます。

高知に行った3人で、24式と32式剣を表演しました。素晴らしかった」と好評でした。

中四国ブロックの方が大勢参加されていたので、懇親会後集まっていたいただき、縮小傾向の岡山の現状を説明して、打開策と中四国ブロックの今後の発展についてのご意見をいただきました。

中国に1年間留学していた方から「ここで太極拳ができたらしい」と言っていたいただきました。改めてご依頼いただけました。もちろん、喜んで、真剣に講師派遣を検討いたします!

◎11月8日広島支部指導者講習会、9日合同練習会
岡山からは参加者なしの予定でしたが、〇先生が急遽仕事の休みが取れたため、1人で参加となりました。

8日は恒岡先生の「晋典から学ぶ太極拳特別講座」で、基本武功で眼法など具体的に教えていただき、興味深く面白かったです。



太極拳 行地さんのブログより

ニホン人は、なぜ、ニホン語をおしえることができるのか?

66

竹内和夫



音と文字が1対1

B: フィンランドの教育から学ぶべきことは、いろいろある。早く気づくべきは、母語を表記するしかたの差が大きいことだろう。フィンランド語(スオミ語という)を書きあらわすローマ字(ラテン文字)は21+7でたりる。+7というのは外来語や外国語の固有名詞にだけ使える文字(bcfqwzx)。

小学生は、したがって、たちまち印刷物を完全に読めるようになる。『フィンランド語四週間』(大学書林)という本の題名は suomenkieli neljässä viikossa スオメンキエリ ネルイエッセ ヴィーコッサ=(スオメン)、スオミの(キエリ)言語、(ネルイエ)四、-ssä、-ssa の中で、(ヴィーコ)週。

C: 「いろは47文字でニホン語が書ける」とか「ニホン語は50音でできている」などというウソを教えたり、教えられたりした経験をもつ人がいるだろう。とんでもないこと。

A: ニホンの小学校の先生は、ほんとにたいへんだ。「きょうは村と林と校を習いました。ノートに10回ずつ書きなさい」。うっかりすると木へんだけ先にずうっと書いてしまって、あとから寸と木と交をつけたすこどもがいる。「10回ばあ」などという有り難くないなをつけられたりして。

【参考】

- ◎ リッカ・パッカラ著『フィンランドの教育力——なぜ、PISAで学力世界一になったのか』(学研新書 2008¥720)
- ◎ 教育科学研究会編『なぜフィンランドのこどもたちは学力が高いのか』(国土社 2006¥1,000)
- ◎ 堀内都喜子著『フィンランド豊かさのメソッド』(集英社新書 2008¥700)

つづく

次回の新聞発送作業は
1月14日(火)午後1時半〜
民主会館2階で行います。
前回お手伝いくださった方です。

石川 吹
貝 小
竹内 和
竹内 袈
坪井